

京丹後市教育振興計画 施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
学校教育課	小坂 貴寛
生涯学習課	川村 義輝

重点目標	7 たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します
基本的方針	子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。 食育は、生きるうえでの基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるものであることから、子どもたちが、自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝、理解を深めるとともに「食」に関する適切な判断力を身に付けることを目指します。

1. 施策の方向性

PLAN

1. 健康な体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。 ②喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。 ③児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の教育活動全体を通じて一貫した体育指導を進めます。 ④学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用し、子どもの体力・運動能力の向上につながる取組みを進めます。
2. 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①幼児、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、給食を生きた教材として活用するとともに、横断的な食育指導の充実を図ります。 ②地域の伝統的な食文化への理解を深め、郷土に関心を寄せる心を育むため、給食の献立に地元食材や郷土食を積極的に取り入れます。 ③体験学習や調理実習等の活動を通じて、「食」への感謝の気持ちを育むため、家庭や地域、地元生産者等と連携した食育の取組みを一層推進します。
3. 地域スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①スポーツ推進委員をはじめ公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事への協力等、スポーツの普及を図ります。 ②市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動及び組織強化を支援します。 ③市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するため、市民総参加型スポーツイベント「京丹後チャレンジデー」を開催するなど、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。 ④障害のある人や配慮が必要な様々な人が、障害の種類や程度に応じて、身近な地域で皆と一緒に楽しくするニュースポーツの普及推進に努めます。
4. 競技力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ①学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。 ②体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。 ③市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、ホストタウン相手国のオリンピックを含む体選選手など、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。 ④青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。
5. 社会体育施設等の整備充実	<ul style="list-style-type: none"> ①社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。 ②社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設は廃止するなど、全体のバランスを考慮した施設の配置を進めます。 ③あらゆるスポーツの基礎となる陸上の競技力向上及びスポーツ交流人口の拡大を図るため、峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の第3種公認陸上競技場としての整備を推進します。
6. スポーツ観光のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ①自然豊かな地域とスポーツ資源を活用したスポーツイベントの開催、ジオパークの魅力を活用したアクティビティの場や機会を提供することで、より多くの方々が気軽にスポーツができる環境づくりにつなげ、多面的なスポーツ施策の展開を図ります。 ②スポーツを支えるスポーツボランティアの確保に向けた取組みを推進します。 ③2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人アスリートなど、国際社会との交流を進める「ホストタウン」の取組みと、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催を通じ、文化交流や地域の活性化を図ります。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市スポーツ推進計画	年齢や性別、障害等を問わず、広く市民がその適正やライフステージに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「京丹後市スポーツ推進計画」を策定するもの	平成26年3月	平成26年度～平成29年度	第2次京丹後市スポーツ推進計画(平成30年度～令和9年度)
京丹後市学校教育改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年11月	計画期間の定めなし	

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

2. 主な取組と構成事務事業一覧		PLAN	DO	CHECK	ACT	
1. 健康な体づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R1決算額	R2決算額	R3予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①	子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。					
②	喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。					
③	児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の教育活動全体を通じて一貫した体育指導を進めます。					
④	学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用し、子どもの体力・運動能力の向上につながる取組みを進めます。					
1. 健康な体づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R1決算額	R2決算額	R3予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
1	小中一貫教育推進事業《再掲》	学校教育課				
	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究並びに教員の授業力と学級経営力を高めるための研修を実施し、指導の一貫性を通じて確かな学力、豊かな心を育成する。				現状維持	
2. 食育の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R1決算額	R2決算額	R3予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①	幼児、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、給食を生きた教材として活用するとともに、横断的な食育指導の充実を図ります。					
②	地域の伝統的な食文化への理解を深め、郷土に関心を寄せる心を育むため、給食の献立に地元食材や郷土食を積極的に取り入れます。					
③	体験学習や調理実習等の活動を通じて、「食」への感謝の気持ちを育むため、家庭や地域、地元生産者等と連携した食育の取組みを一層推進します。					
3. 地域スポーツ活動の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R1決算額	R2決算額	R3予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①	スポーツ推進委員をはじめ公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事への協力等、スポーツの普及を図ります。					
②	市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動及び組織強化を支援します。					
③	市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するため、市民総参加型スポーツイベント「京丹後チャレンジデー」を開催するなど、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。					
④	障害のある人や配慮が必要な様々な人が、障害の種類や程度に応じて、身近な地域で皆と一緒に楽しく遊ぶニュースポーツの普及推進に努めます。					
2	スポーツ推進委員活動事業	生涯学習課	4,245	2,756	3,610	現状維持
	市民にスポーツに関する指導を行うスポーツ推進委員を委嘱し、住民の求めに応じた、身近な場でのスポーツの機会を提供することにより、市民が気軽に親しめるスポーツ活動を推進する。					
3	保健体育総務一般経費	生涯学習課	444	50	3,065	現状維持
	社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づき設置したスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備及びスポーツ活動の推進を図る。					
4	地域スポーツ推進事業	生涯学習課	5,987	2,465	6,545	現状維持
	ライフステージに応じた各種スポーツ大会を実施することで、市民の生きがいの実感や健康づくりを促進するとともに、スポーツを通じた交流機会を確保しスポーツ人口の拡大を図る。					
4. 競技力の向上		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R1決算額	R2決算額	R3予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①	学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。					
②	体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。					
③	市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、ホストタウン相手国のオリンピックを含む体表選手など、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。					
④	青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。					
5	社会体育団体育成事業	生涯学習課	19,364	19,350	19,752	現状維持
	スポーツ団体による主体的な活動を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、スポーツによる青少年の健全育成と体力の向上を図る。					
5. 社会体育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R1決算額	R2決算額	R3予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①	社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。					
②	社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設は廃止するなど、全体のバランスを考慮した施設の配置を進めます。					
③	あらゆるスポーツの基礎となる陸上の競技力向上及びスポーツ交流人口の拡大を図るため、峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の第3種公認陸上競技場としての整備を推進します。					

5. 社会体育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R1決算額	R2決算額	R3予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
6	体育施設管理運営事業	生涯学習課	58,283	52,381	77,538	改善・効率化
	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。					
7	社会体育用学校開放施設管理運営事業	生涯学習課	3,296	1,994	1,697	現状維持
	地域住民にとって身近で利用しやすい学校体育施設を開放及び維持管理することにより、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって生活文化の向上に資する。					
8	久美浜湾カヌーセンター管理運営事業	生涯学習課	-	-	3,107	現状維持
	豊かな自然の中で、カヌーを通して市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、心身の健康づくりに資するとともに、本市のスポーツ活動の拠点の一つとして地域の活性化に資するため、カヌーセンターの管理運営を行う。					
9	峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業	生涯学習課	192,969	317,524	-	終了・廃止
	京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。					
10	峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業【繰越】	生涯学習課	4,910	86,364	-	
	京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。					
11	スポーツ施設整備基金	生涯学習課	9,152	34,338	1	縮小
	峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業及び久美浜湾カヌー競技場カヌー艇庫整備事業にあたり、京都府の補助金をスポーツ施設整備基金に積み立てるもの。					
6. スポーツ観光のまちづくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R1決算額	R2決算額	R3予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①	自然豊かな地域とスポーツ資源を活用したスポーツイベントの開催、ジオパークの魅力を活用したアクティビティの場や機会を提供することで、より多くの方が気軽にスポーツができる環境づくりにつなげ、多面的なスポーツ施策の展開を図ります。					
②	スポーツを支えるスポーツボランティアの確保に向けた取組みを推進します。					
③	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人アスリートなど、国際社会との交流を進める「ホストタウン」の取組みと、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催を通じ、文化交流や地域の活性化を図ります。					
12	スポーツイベント推進事業	生涯学習課	10,160	4,817	6,286	現状維持
	観光分野と連携し、各種スポーツイベントの開催を支援することで、スポーツを通じた本市の魅力を発信し、交流人口の増加を図る。					
13	オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業	生涯学習課	5,462	6,353	24,751	縮小
	東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インバウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。					
14	オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業【繰越】	生涯学習課	15,229	163,186	-	
	東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インバウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。					
15	ワールドマスターズゲームズ関西推進事業	生涯学習課	7,161	9,055	3,961	現状維持
	ワールドマスターズゲームズ2021関西(WMG)の取組を通じて、本市の滞在型スポーツ観光の推進、障害者スポーツの基盤づくり及び地域の活性化を図る					
16	東京2020オリンピック聖火リレー事業	生涯学習課	955	-	3,810	現状維持
	東京2020オリンピック聖火リレーを実施することにより、大会の機運醸成、ホストタウン事業等の成功に資するとともに、スポーツ振興、地域活性化などスポーツによるまちづくりを推進する。					
	計		337,617	700,633	154,123	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。 食育は、生きるうえでの基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるものであることから、子どもたちが、自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝、理解を深めるとともに「食」に関する適切な判断力を身に付けることを目指します。							
	目標指標	単位	計画作成時 年度	実績値(現状) 年度		目標値 年度		
主な目標指標	朝食を毎日食べる児童の割合<小学校>	%	97.8 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	97.5	R2	100	R6
	朝食を毎日食べる生徒の割合<中学校>	%	91.1 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	91.5	R2	95%以上	R6
	平日、午前7時より前に起きる児童の割合<小学校>	%	88.4 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	87.9 (全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)	R2	100	R6
	平日、午前7時より前に起きる生徒の割合<中学校>	%	77.2 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	82.0 (全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)	R2	95%以上	R6
	平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合<小学校>	%	91.6 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	97.2 (全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)	R2	100	R6
	平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合<中学校>	%	45.0 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	84.8 (全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)	R2	90%以上	R6
	小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中7種目	H25	未実施	R2	全種目	R6
	中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中4種目	H25	未実施	R2	全種目	R6
	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	21.6 市民アンケート調査結果	H24	33.0	R2	65.0 (国の目標)	R6
	京都府民総合体育大会入賞競技数	競技	6 京都府民総合体育大会結果	H25	未実施	R2	10	R6
	公共スポーツ施設の利用回数	回	11,253 公共施設利用状況調査結果	H24	10,498	R2	14,000	R6
	スポーツイベント参加者数	人	-	R1	1,358	R2	18,600	R6

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本の方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK ACT

進捗状況区分	評価	令和2年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	○	<p>《朝食を毎日食べる児童生徒の割合》 朝食を毎日食べる児童生徒の割合は、小学生は増加し中学生はやや減少した。各校園における家庭向けの啓発及び児童生徒への丁寧な指導により確実に定着してきているが、今後も保護者との連携を更に密にし、児童生徒全員が朝食を毎日食べる取組を進めていく必要がある。</p> <p>《平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合》 平日午前7時より前に起きる児童生徒の割合は、小中学生ともに減少した。今後も継続して各校園で課題を共有し、具体的な家庭への啓発等により改善を図っていく必要がある。</p> <p>《平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合》 平日午後11時より前に寝る児童生徒の割合は、中学生はやや減少したが小学生は増加し、小中学生ともに高い水準である。今後も各校園で課題を共有し、具体的な家庭への啓発等により改善を図っていく必要がある。</p> <p>《小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上》 小学校では、握力、上体起こし、長座体前屈が全国平均を下回ったが、前年度に比べて全国平均を上回る種目が増加した。引き続き、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体力づくりの取組等により、意識的に課題のある運動能力について克服していく必要がある。</p> <p>《中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上》 中学校では、握力、長座体前屈などが全国平均を下回ったが、前年度に比べて全国平均を上回る種目が増加した。引き続き、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体力づくりの取組等により、意識的に課題のある運動能力について克服していく必要がある。</p> <p>《大人の週1回以上のスポーツ実施率》 日常の中にスポーツを取り入れ、健康増進と体力の向上を図るため、スポーツ推進委員会を中心に地域でのニュースポーツ教室等を開催するとともに、気軽にスポーツに接する機会を提供した。 ニュースポーツ教室は、年間1,000人を超える参加者があるが参加者が固定化されており、仕事や家事、育児、介護等でスポーツをすることが難しい世代、また障害者、高齢者等に配慮した魅力ある行事の開催とスポーツ教室に関する情報の提供が課題である。</p> <p>《京都市民総合体育大会入賞競技数》 R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大会が中止となったため入賞競技数はなし。今後は、東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西を契機とし、競技力の向上を目指す。特に将来性を有するジュニアアスリートを養成する支援体制を整えることが重要である。</p> <p>《公共スポーツ施設の利用回数》 スポーツの推進を図るため、積極的に体育施設の開放を行い、利用者の拡大に努めた。近年、公共施設の利用者は減少傾向にあり、市内人口の減少によるものや市民のスポーツ種別が多様化したものと推測する。今後は、公共施設の見直し計画による施設の集約化や指定管理者制度の導入等、より市民のニーズに則した施設環境づくりと機会の提供が求められる。 R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、公共施設の利用制限等を行った。</p> <p>《スポーツイベント参加者数》 スポーツ観光のまちづくりを推進するため、各種スポーツイベントの開催、ジオパークの魅力を活用したウルトラマラソン等を開催することで市内外の参加者が気軽にスポーツができる環境を提供した。今後は各種イベントについて、内外からの意見を聞き入れ、地域と一体となり地域資源等を取り入れ、工夫を行い、参加者が増える取り組みを行っていく必要があります。 R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くのイベントが中止となった。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
×		
大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和3年～令和5年度での主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	子どもたちの基本的な生活習慣を確立させるため、学校園が連携し、発達段階に応じた指導を継続するとともに、丹後学を通じた学習や、地産地消・給食指導など、家庭、地域と連携した食育の取組みを更に推進する。
	2	市民のニーズに合ったスポーツの推進や、各地区の事業やPTA活動への協力を行うなど、多くの人がスポーツに親しめる機会を設ける。また、競技性の高いスポーツについては体育協会と連携し活動する機会を支援する。
	3	京丹后市体育協会の更なる組織強化等に向け法人化の検討を支援するとともに、引き続き財政支援を行うことにより、各種スポーツ大会の実施や府民総合体育大会への出場選手の拡大を図り、競技力の向上を目指す。
	4	市内には多くの社会体育施設が点在しているが、地域の大切なコミュニティの場としての役割も大きい。計画的な施設の修繕を実施する一方、利用が少ない施設の維持管理などについて見直しを行う。
	5	交流人口の増加等、地域活性化を図るため、事業効果の高いスポーツイベントを推進するとともに、東京2020大会、WMG関西に向け、ホストタウンとしての取組、必要な施設整備を推進する。

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	2,756千円	3,019千円	263千円	91.2%	(参考)当初予算額	3,667千円				
	目	01 保健体育総務費										
	事	01 スポーツ推進委員活動事業										
細事	01 スポーツ推進委員活動事業							課	生涯学習課			
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〔 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〕		主な財源									
目的	市民にスポーツに関する指導を行うスポーツ推進委員を委嘱し、住民の求めに応じた、身近な場でのスポーツの機会を提供することにより、市民が気軽に楽しめるスポーツ活動を推進する。											
主要な 事務・ 事業の 概要	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ推進委員報酬（48人分） 2,400千円 ○旅費（スポーツ推進委員活動費用弁償、職員旅費） 139千円 ○需用費（消耗品費） 86千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員ジャージ購入代（4人分） ○役務費（スポーツ安全保険料） 88千円 ○負担金、補助及び交付金 43千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 43千円 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、京都府及び近畿スポーツ推進委員研究協議会は中止。		<活動内容> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルディック・ウォーキング体験会：年間13回、延べ389人参加 ・ニュースポーツ体験会(ビーチボールバレーほか)：年間38回、延べ559人参加 ・地区活動やPTA行事、高齢者大学などにおけるスポーツ指導（ノルディック・ウォーキング、ニュースポーツ、体カテストほか） ・スポーツ大会への協力（京丹後大学駅伝ほか） 									
			成果・課題		○新型コロナウイルス感染予防のため、活動が制限され例年のような活動ができなかったが、「ノルディック・ウォーキング」、「ニュースポーツ」の普及に努め、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。 ○今後も、スポーツへの参加機会の提供だけでなく、地域において、スポーツ指導をする場を設けられるよう、地区公民館等への働きかけ、連携を強化する必要がある。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	50千円	253千円	203千円	19.7%	(参考)当初予算額	253千円				
	目	01 保健体育総務費										
	事	50 保健体育総務一般経費										
細事	01 保健体育総務一般経費							課	生涯学習課			
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〔 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〕		主な財源									
目的	社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づき設置したスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備及びスポーツ活動の推進を図る。											
主要な 事務・ 事業の 概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報酬（スポーツ推進審議会委員） 44千円 <ul style="list-style-type: none"> ・委員：12人、開催回数：1回 ○旅費 6千円 <ul style="list-style-type: none"> （スポーツ推進審議会委員費用弁償） 											
			成果・課題		「第2次京丹後市スポーツ推進計画」の実施状況の確認や審議を行い、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備やスポーツ活動の推進を図ることができた。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局 課 生涯学習課																					
	項	05 保健体育費	2,465千円	2,503千円	38千円	98.4 %																						
	目	02 保健体育事業費				(参考)当初予算額																						
	事	01 スポーツのまちづくり推進事業				6,312千円																						
細事	01 地域スポーツ推進事業																											
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〔 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〕		主な財源																									
目的	ライフステージに応じた各種スポーツ大会を実施することで、市民の生きがいの実感や健康づくりを促進するとともに、スポーツを通じた交流機会を確保しスポーツ人口の拡大を図る。																											
主要な事務・事業の概要	○報償費		22千円	＜大会実施状況＞																								
	・はしうど杯卓球選手権大会審判員謝金		18千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>大会名</th> <th>開催日</th> <th>参加者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市長杯中学生野球大会</td> <td>7/18(土)、19(日)</td> <td>市内5校</td> </tr> <tr> <td>京丹後市総合体育(交流)大会</td> <td>9/6(日)～11/15(日)</td> <td>一部のみ実施(7種目487人)</td> </tr> <tr> <td>京都府民総合体育(交流)大会</td> <td>10/4(日)～11/11(水)</td> <td>一部のみ実施(5競技参加)</td> </tr> <tr> <td>カヌースプリント秋季大会</td> <td>10/31(土)</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>弥栄町文化祭駅伝大会</td> <td>11/3(火・祝)</td> <td>7チーム、98人</td> </tr> <tr> <td>はしうど杯卓球選手権大会</td> <td>12/6(日)</td> <td>90人</td> </tr> </tbody> </table>				大会名	開催日	参加者等	市長杯中学生野球大会	7/18(土)、19(日)	市内5校	京丹後市総合体育(交流)大会	9/6(日)～11/15(日)	一部のみ実施(7種目487人)	京都府民総合体育(交流)大会	10/4(日)～11/11(水)	一部のみ実施(5競技参加)	カヌースプリント秋季大会	10/31(土)	25人	弥栄町文化祭駅伝大会	11/3(火・祝)	7チーム、98人	はしうど杯卓球選手権大会	12/6(日)	90人
	大会名	開催日	参加者等																									
	市長杯中学生野球大会	7/18(土)、19(日)	市内5校																									
京丹後市総合体育(交流)大会	9/6(日)～11/15(日)	一部のみ実施(7種目487人)																										
京都府民総合体育(交流)大会	10/4(日)～11/11(水)	一部のみ実施(5競技参加)																										
カヌースプリント秋季大会	10/31(土)	25人																										
弥栄町文化祭駅伝大会	11/3(火・祝)	7チーム、98人																										
はしうど杯卓球選手権大会	12/6(日)	90人																										
・入賞記念品(はしうど杯卓球大会)		4千円	＜大会中止＞																									
○需用費(消耗品費、燃料費、食糧費、修繕料)		241千円	<ul style="list-style-type: none"> ・カヌースプリント春季大会 ・京丹後チャレンジデー2020 ・くみはまニューススポーツ交流大会 ・北近畿中学生ソフトテニス大会 																									
○委託料		471千円	成果・課題	<p>新型コロナウイルス感染予防のため、一部の大会は実施できなかったが、市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることにより、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の提供、地域の活性化に寄与した。</p>																								
・カヌースプリント秋季大会運営委託料		330千円																										
・市長杯中学生野球大会開催委託料		101千円																										
・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料		40千円																										
○負担金、補助金及び交付金		1,731千円																										
・京都府民総合体育大会派遣費補助金		302千円																										
・京丹後市総合体育大会開催補助金		1,388千円																										
・京丹後チャレンジデー実行委員会補助金		41千円																										
※開催に向けて発注済であった消耗品費、チラシ印刷費等への補助。																												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局 課 生涯学習課																																																
	項	05 保健体育費	19,350千円	19,457千円	107千円	99.4 %																																																	
	目	01 保健体育総務費				(参考)当初予算額																																																	
	事	03 社会体育団体育成事業				19,811千円																																																	
細事	01 社会体育団体育成事業																																																						
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〔 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〕		主な財源		繰入金 6,000千円 ふるさと応援基金繰入金 2,000千円																																																		
目的	スポーツ団体による主体的な活動を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、スポーツによる青少年の健全育成と体力の向上を図る。																																																						
主要な事務・事業の概要	本市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、京丹後市青少年スポーツ協会への支援を行った。		＜京丹後市青少年スポーツ協会 種目別加盟団体数＞																																																				
	○京丹後市体育協会補助金		15,727千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野球</td> <td>10</td> <td>柔道</td> <td>1</td> <td>卓球</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>11</td> <td>硬式テニス</td> <td>2</td> <td>複合(複数種目)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>6</td> <td>ソフトテニス</td> <td>2</td> <td>カヌー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>6</td> <td>バドミントン</td> <td>3</td> <td>レスリング</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>6</td> <td>少林拳法</td> <td>1</td> <td>スキー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>7</td> <td>新体操</td> <td>1</td> <td>合計</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>4</td> <td>体操</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数	野球	10	柔道	1	卓球	1	バレーボール	11	硬式テニス	2	複合(複数種目)	1	バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1	サッカー	6	バドミントン	3	レスリング	1	空手道	6	少林拳法	1	スキー	1	陸上	7	新体操	1	合計	66	剣道	4	体操	1		
	種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数																																																	
	野球	10	柔道	1	卓球	1																																																	
バレーボール	11	硬式テニス	2	複合(複数種目)	1																																																		
バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1																																																		
サッカー	6	バドミントン	3	レスリング	1																																																		
空手道	6	少林拳法	1	スキー	1																																																		
陸上	7	新体操	1	合計	66																																																		
剣道	4	体操	1																																																				
・加盟団体数：21団体(3,987人) ※令和3年3月末現在			<p>○新型コロナウイルス感染予防のため、活動期間や場所が限られたほか、中止となった事業もあったが、スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。</p> <p>○京丹後市青少年スポーツ協会を設立し、加盟団体への活動助成金の交付や指導者研修会を開催し青少年のスポーツを通じた健全育成を支援した。</p> <p>○京丹後市体育協会の更なる組織強化、効果的な事業実施に向け、法人化に向けた準備について支援する。</p>																																																				
・本部及び支部事業の実施																																																							
スポーツ指導者研修会の開催(令和2年10月28日、11月12日)																																																							
各町支部、各競技団体の活動支援(年間)																																																							
大会協力(京丹後大学駅伝)																																																							
・広報紙の発行(年3回)																																																							
○京丹後市青少年スポーツ協会活動補助金		3,623千円																																																					
・加盟団体数：66団体(児童生徒数：1,364人、指導者数：328人)																																																							
・事業内容：指導者研修会の実施、各加盟団体の支援、生徒募集チラシの発行																																																							
※子どもスポーツ推進事業(補助金)は、新型コロナウイルス感染予防のため中止																																																							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局 課 生涯学習課	
	項	05 保健体育費	52,381千円	53,195千円	814千円	98.4%		
	目	03 体育施設費				(参考)当初予算額		
	事	01 体育施設管理運営事業				52,508千円		
細事	01 体育施設管理運営事業							
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〔 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〕		主な財源	使用料	社会体育施設使用料、公有財産使用料	775千円		
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。		諸収入	諸収入	自動販売機売上料	17千円		
主要な 事務・事業の 概要			諸収入	諸収入	旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金	348千円		
			諸収入	諸収入	旧大宮第三小学校施設光熱水費利用負担金	176千円		
			諸収入	諸収入	久美浜加ヶヶヶ整備工事電気水道使用料	15千円		
			諸収入	諸収入	旧海部小学校施設光熱水費利用負担金、旧豊栄小学校施設光熱水費利用負担金	36千円		
			諸収入	諸収入	市有建物損害共済金	85千円		
			<体育施設の維持管理経費>			<利用状況>		
			○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料）	30,159千円			紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）	277 件
			○役務費（通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等）	2,153千円			大宮自然運動公園（グラウンド、テニスコート）	418 件
			○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等）	15,249千円			大宮社会体育館	863 件
			○使用料及び賃借料（土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料）	709千円			網野グラウンド（グラウンド、屋内ゲートボール場）	516 件
		○工事請負費（5件）	3,866千円			網野体育センター（体育室、柔・剣道室、テニスコート）	1,233 件	
		○備品購入費（消火器 85本、テニス用コートブラシ 4本）	159千円			丹後社会体育館	319 件	
		○償還金（施設使用料返還金）	86千円			弥栄総合運動公園（体育館、グラウンド、屋根付ゲートボール場など）	1,161 件	
		<主な修繕・工事>			久美浜中央運動公園 （グラウンド、テニスコート、屋根付ゲートボール場）	973 件		
		・五箇グラウンド外灯設備漏電改修工事	435千円			その他体育施設（30施設）	3,010 件	
		・丹波体育館漏電遮断器取替工事	957千円			合 計（47施設）	8,770 件	
		・大宮社会体育館及び佐濃体育館バスケットゴール交換工事	660千円					
		・網野体育センター玄関屋根防水及び天井材貼替工事	649千円					
		・網野体育センター高圧ケーブル他取替工事	880千円					
		・丹後社会体育館屋外トイレ撤去工事	1,089千円					
		・弥栄総合運動公園複合遊具撤去工事	1,095千円					
		・宇川体育館キュービクル改修工事	1,265千円					
		・ドラゴンカーブ艇龍頭及び太鼓修繕	1,272千円					
						成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、施設の一時休業を含む利用制限を行ったことにより、昨年度に比べて年間の利用件数が減少したが、施設の適切な管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動の普及・発展に寄与した。 ○スポーツ活動拠点の効率的・効果的な管理運営を図るため、公共施設見直し計画等に基づき、管理形態の見直し等について検討していく必要がある。	

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局 課 生涯学習課
	項	05 保健体育費	1,994千円	2,009千円	15千円	99.2%	
	目	03 体育施設費				(参考)当初予算額	
	事	02 社会体育用学校開放施設管理運営事業				1,928千円	
細事	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業						
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〔 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〕		主な財源	使用料	小学校施設使用料	192千円	
目的	地域住民にとって身近で利用しやすい学校体育施設を開放及び維持管理することにより、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって生活文化の向上に資する。		使用料	中学校施設使用料	144千円		
主要な 事務・事業の 概要					<利用状況>		
					○需用費（消耗品費、印刷製本費、修繕料）	1,529千円	
					<主な修繕>		
					・大宮中学校グラウンド夜間照明用コインタイマー修繕	2千円	
					・弥栄小学校グラウンドコンクリート柱用防護パット取替	76千円	
					○役務費（支障物撤去手数料）	44千円	
					○工事請負費	341千円	
					・弥栄中学校柔剣道場照明機器改修工事		
					○償還金（施設使用料返還金）	80千円	
					成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、施設の一時休業を含む利用制限を行ったことにより昨年度に比べて、年間の利用件数が減少したが、施設の計画的な維持管理に努め、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を提供することにより、市民が楽しみ共につくるスポーツのまちづくりに寄与した。 ○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として管理運営に努めていく必要がある。	

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部 教育委員会事務局 課 生涯学習課
	項	04 都市計画費	317,524千円	317,640千円	116千円	99.9%	(参考)当初予算額 410,174千円				
	目	03 公園費									
	事	01 公園等指定管理運営事業									
細事	02 峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業										
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〔 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〕		主な 財源	市債 諸収入 諸収入	都市公園整備事業債（過疎対策債） 地域スポーツ施設整備助成金 地方公共団体スポーツ活動助成金	202,300千円 80,000千円 4,800千円					
目的	京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。										
主要な 事務・ 事業の 概要	○第3種公認陸上競技場改修整備 (令和2年10月1日リニューアルオープン)		281,047千円	○リニューアル完成式典		413千円					
	・陸上競技場改修工事 ※継続費		204,637千円	・委託費（イベント管理運営委託料）							
	・陸上競技場電気設備工事		14,740千円	<開催概要>							
	・陸上競技場備品購入（競技備品・写真判定用ユニット等）		60,597千円	・日程：令和2年10月3日（土）							
・役員費		945千円	・場所：京丹後市峰山途中ヶ丘公園								
（競技備品購入に係る運搬手数料、3種検定手数料）			・参加者：74人								
・旅費、使用料及び賃借料		128千円	○その他		673千円						
（陸上競技場の現地検定に係る検定員3人分の旅費、宿泊費）			・需用費		516千円						
○附属施設等整備		35,391千円	（陸上競技場リーフレット作成・正面入口看板改修等）								
・陸上競技場フェンス設置工事		19,891千円	・委託費（陸上競技場案内看板作成委託料）		157千円						
・公園周回道路修繕工事		6,170千円	成果・課題	○京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備し、10月より供用開始することができた。							
・備品格納用倉庫前アスファルト舗装工事等		1,328千円		○今後は、適切な管理運営を行うとともに、市民利用や大会誘致等、利用促進を積極的に推進する必要がある。							
・競技備品格納用倉庫購入（1棟）		2,832千円									
・競技場用乗用芝刈り機購入（1台）		5,170千円									

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部 教育委員会事務局 課 生涯学習課
	項	04 都市計画費	86,364千円	86,364千円	0千円	100.0%	(参考)当初予算額 86,364千円				
	目	03 公園費									
	事	01 公園等指定管理運営事業									
細事	02 峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業（繰越）										
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〔 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 〕		主な 財源	市債	都市公園整備事業債（過疎対策債）	86,300千円					
目的	京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。										
主要な 事務・ 事業の 概要	<第3種公認陸上競技場改修整備>										
	○委託料		1,459千円								
	・陸上競技場改修工事現場技術業務										
	○工事請負費		84,905千円								
・陸上競技場改修工事											
			成果・課題	○京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備し、10月より供用開始することができた。							
				○今後は、適切な管理運営を行うとともに、市民利用や大会誘致等、利用促進を積極的に推進する必要がある。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	34,338千円	34,338千円	0千円	100.0 %		
	目	03 体育施設費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課
	事	03 スポーツ施設整備基金	25,574千円					
細事	01 スポーツ施設整備基金	府補 諸収入	広域のスポーツ施設充実支援事業補助金 スポーツ施設整備基金利子収入		34,334千円 4千円			
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） 〔 29 効率的・効果的な行財政運営 〕		主な財源					
目的	峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業及び久美浜湾力又ー競技場力又ー艇庫整備事業にあたり、京都府の補助金をスポーツ施設整備基金に積み立てるもの。							
主要な 事務・ 事業の 概要	○スポーツ施設整備基金積立金		34,334千円					
	○スポーツ施設整備基金積立金（利子分）		4千円					
	(参考) 基金の状況		単位：(千円)					
	令和元年度末 現在高	令和2年度中増減額			令和2年度末 現在高			
	①	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	①-②+(③+④)			
	9,712	0	4	34,334	44,050			
			成果・課題					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	4,817千円	4,933千円	116千円	97.6 %		
	目	02 保健体育事業費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課
	事	01 スポーツのまちづくり推進事業	7,672千円					
細事	02 スポーツのまちづくり推進事業	寄附金	ふるさと応援寄附金		1,911千円			
総合計画 基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 〔 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 〕		主な財源					
目的	観光分野と連携し、各種スポーツイベントの開催を支援することで、スポーツを通じた本市の魅力発信、交流人口の増加を図る。							
主要な 事務・ 事業の 概要	<大会の実施状況等>		○負担金（京丹後大学駅伝後援会への負担金）		400千円			
	大会名：京丹後大学駅伝（関西学生対校駅伝競走大会） 開催日：令和2年11月14日（土） 会場：京丹後市 参加者等：15チーム、150人		○補助金		4,039千円			
			・関西学生対校駅伝競走大会情報発信事業補助金		1,911千円			
			・丹後ウルトラマラソン補助金		2,128千円			
			※丹後100kmウルトラマラソンについては、大会中止決定前にエントリー募集を開始しており、準備経費に対して支援。					
	<ふるさと納税（ガバメントクラウドファンディング）による事業概要>		○ライフジャケット購入（50着）		335千円			
	プロジェクト名：関西学生対校駅伝のさらなる発展のために出場選手の激走をテレビで放映したい！～みんなの力で「箱根」に追いつけ！プロジェクト～		○その他経費（職員出張旅費、消耗品費、有料道路通行料）		43千円			
	募集期間：令和2年10月12日（月）～11月16日（月）		<大会中止>					
	寄附金額：1,911千円（123人）		・あみの八丁浜ロードレース大会		・京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会			
	※当プロジェクトで受け入れた寄附金額を、関西学生陸上競技連盟に補助金として交付し、当補助金を活用した大会に関する地上波でのテレビ放映を実施支援した。		・久美浜湾一周駅伝競走大会		・丹後100kmウルトラマラソン			
	テレビ放映局：読売テレビ		成果・課題					
	放送日時：令和2年12月29日（火） 午前2時10分～2時30分		○新型コロナウイルス感染予防のため、多くの大会が中止となったが、感染症対策を行って開催可能な大会等を実施したことにより、本市の魅力発信に寄与した。					
	番組名：あすリートスペシャル 「第82回関西学生対校駅伝ハイライト」		○京丹後大学駅伝は、参加大学と選手数を制限し、京丹後市内のみのコースで無観客で実施された。ガバメントクラウドファンディング（寄附金）により、地上波によるテレビ放映（20分番組）の実施支援を行ったことで、事業の周知・京丹後市のPRにつなげることができた。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	6,353千円	6,881千円	528千円	92.3%	(参考)当初予算額	22,432千円				
	目	02 保健体育事業費										
	事	02 国際ｽｰｯﾊﾞﾝﾄ推進事業										
細事	01 オリﾝﾋﾞｯｸ・ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾞｯｸﾎｽﾄﾀｳﾝ推進事業											
総合計画 基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 〔 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 〕		主な財源		市債		社会体育施設整備事業債（合併特例債）		2,400千円			
目的	東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インパウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。											
主要な 事務・ 事業の 概要	【久美浜湾カヌーセンター整備】		6,300千円	【パラリンピック関連事業】								
	○需用費（修繕料）		1,595千円	＜パラスポーツ体験会＞		53千円						
	・カヌー艇収納ラック・カヌー艇庫側溝修繕		1,595千円	開催日：令和3年12月12日（土）								
	○委託料		1,087千円	会場：大宮社会体育館								
・荷物運搬作業委託料		519千円	講師：阪根 泰子 氏（アテネパラリンピック車いすバスケットボール日本代表）									
・産業廃棄物処理委託料		568千円	内容：講演会、パラスポーツ体験									
○備品購入費		3,391千円	○需用費（消耗品費）		28千円							
・カヌーセンター内備品		3,391千円	○旅費（費用弁償）		25千円							
（カヌー艇収納ラック 4台）					参考		繰越明許費を除いた最終予算額		6,731千円			
（ベンチプレス1台、シャフト2本、プレート24枚、ゴムマット2枚）							実質的な予算執行率		94.4%			
○負担金、補助及び交付金（下水道加入分担金）		160千円	■令和3年度への繰越事業		150千円							
○その他（消耗品費、役務費）		67千円	オリンピック事前合宿視察受入事業									
成果・課題	【ホストタウン交流・オリンピック事前合宿受入事業】 新型コロナウイルス感染症の影響により、東京2020オリンピック・パラリンピック大会が延期されたため、事前合宿受入等に係る予算は令和2年度5号補正で減額。		○スペイン及びボルトガルカヌーチームの、本市におけるオリンピック事前合宿受入れ準備を進めることができた。 ○パラスポーツ体験会では、障害者スポーツ、共生社会の実現についての理解を深める契機となった。 ○継続的な事業の実施により、スポーツを通じたまちづくりを推進する必要がある。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	163,186千円	164,952千円	1,766千円	98.9%	(参考)当初予算額	164,952千円				
	目	02 保健体育事業費										
	事	02 国際ｽｰｯﾊﾞﾝﾄ推進事業										
細事	01 オリﾝﾋﾞｯｸ・ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾞｯｸﾎｽﾄﾀｳﾝ推進事業（繰越）											
総合計画 基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 〔 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 〕		主な財源		国補 市債		地方創生拠点整備交付金 社会体育施設整備事業（合併特例債）		81,464千円 77,300千円			
目的	東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インパウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。											
主要な 事務・ 事業の 概要	【久美浜湾カヌーセンター整備事業】 ※令和3年3月完成											
	○工事請負費		159,917千円	＜オープニングセレモニー開催概要＞								
	・建築主体工事		124,706千円	日 程：令和3年4月11日（日）								
	・電気設備工事		11,291千円	場 所：京丹後市久美浜湾カヌー競技場								
・機械設備工事		11,000千円	※当日は、当競技場でSUPの全国大会「SUP2021 ジャパンオープン兼海外派遣選手選考会」のレースを実施。									
・既存解体工事		12,751千円										
・看板設置工事		169千円										
○委託料		3,179千円										
・工事監理委託業務		2,992千円										
・設計意図伝達業務		187千円										
○役務費		90千円										
・建築確認検査手数料					成果・課題		ホストタウン推進事業や、各種大会の誘致など、本市の推進するカヌー競技によるスポーツのまちづくりの拠点施設として、久美浜湾カヌーセンターを整備することができた。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	9,055千円	9,175千円	120千円	7,778千円	98.6%					
	目	02 保健体育事業費										
	事	02 国際ｽｰｯﾞｲﾊﾞﾝﾄﾞ推進事業										
細事	02 ワールドマスターズゲームズ 関西推進事業	国補	地方ｽｰｯﾞ振興費補助金	3,838千円	府補	丹後半島振興広域連携補助金	2,500千円					
総合計画基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 〔 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 〕	主な財源										
目	ワールドマスターズゲームズ2021関西（WMG）の取組を通じて、本市の滞在型スポーツ観光の推進、障害者スポーツの基盤づくり及び地域の活性化を図る。											
主要な事務・事業の概要	<p>WMG大会競技運営に必要なホームページ等を作成するとともに、プレ大会の開催など、WMGの開催に向け、着実な準備を進めた。</p> <p>OWMG京丹後市実行委員会補助金 8,838千円</p> <p>・臨時職員賃金、実行委員会ホームページ作成、競技・観光パンフレット作成等 5,000千円</p> <p>・WMGプレ大会開催費用 3,838千円</p> <p><SUP2020ジャパンオープン></p> <p>・開催日：10月18日（日） ※17日（土）SUP無料体験会実施</p> <p>・参加者数：122人</p> <p>・会場：久美浜湾カヌー競技場</p> <p><令和2年度全日本カヌーマラソン選手権大会 兼 2021ICF世界カヌーマラソン選手権大会一次選考会></p> <p>・開催日：10月24・25日（土・日）</p> <p>・参加者数：89人</p> <p>・会場：久美浜湾カヌー競技場</p>											
	<p>○その他 217千円</p> <p>・WMG京都府実行委員会負担金 200千円</p> <p>・旅費（組織委員会会議等）、消耗品費、有料道路通行料 17千円</p>											
<p>成果・課題</p> <p>OWMGプレ大会（SUP、カヌーマラソン）を開催した。カヌーマラソンは国内初開催であったため、本大会に向けての競技運営に必要な運営体制等について確認することができ、今後の大会・合宿誘致に向けてノウハウを得られた。</p> <p>○大会ホームページや競技・観光情報を掲載したパンフレットを作成し、WMG大会の参加者獲得及び京丹後市のPRに努めた。</p> <p>○WMG大会開催を契機に継続的な大会誘致につなげ、スポーツを通じたまちづくりを進める必要がある。</p>												